

## 西部支部訓練飛行の再開について

関係各位 殿

(財) 日本学生航空連盟  
専務理事 鈴木 明治

連盟主催の「久住山岳滑翔大会」で発生しましたグライダーでの死亡事故では関係機関に多大なご迷惑とご心配をお掛けしたことをお詫び申し上げます。連盟ではあらためて亡くなられましたお二人のご冥福をお祈りいたすとともに、二度とこのような事故をおこすことの無いように、下記のように安全対策を講じてきました。当面の安全対策が終了したことを受けて11月5日より西部支部の「競技会及び訓練飛行」を再開いたします。今後ともご支援のほどをよろしくお願いいたします。

## 記

## 1. 西部支部の事故後の経過

6月11日(土)	指導員会議
6月19日(日)	支部運営委員会
7月23日(土)	支部運営委員会
8月13日(土)	
~16日(火)	安全対策講習会 (久住滑空場)
9月3日(土)	支部運営委員会
9月30日(金)	航空機故調査報告書公表
10月8日(土)	支部運営委員会
10月22日(土)	支部運営委員会
~23日(日)	安全対策講習会 (久住滑空場)

## 2. 安全対策の実施状況

## (1) 当該事故に関する対策

## 1. 通信体制の確立について

久住宿舎に電話回線を移設して事務所で電話及びFAXの送受信が出来るように成りました。また、ADSLの契約でインターネット、メール等の通信体制が確保されました。同じく久住滑空場でも家庭用電源と有線電話が年度内に設置されます。

## 2. 運航関係

2-1 「滑空スポーツ訓練実施規則」(最低気象条件)38.に(3)背風成分2m/secの制限を設けました。またそれに伴い、久住滑空場ではピストとウインチに風向風速計を設置しました。久住滑空場の風の情報を収集する目的も含めて、飛行再開後1年間の発航ごとにピストの風向・風速を測定して機体に伝えと伴に、発航記録に記録として残します。

## 2-2 久住滑空場使用心得の改定

航空事故調査報告書の所見を受けて、久住滑空場の使用心得を改定しました。

(7) 気象条件はVMCで風向、風速が離着陸帯に対して安全な範囲にあり、かつ、上空に危険を予想される擾乱気流がないこと  
風向、風速が離着陸帯に対して安全な範囲で運用するために、以下のように定める

1. 以下の場合、追い風で離陸してはならない

- 単独飛行(航空機操縦練習許可書保持者)
- 初めての機種での単独による飛行(技能証明保持者)

2. 以下の機種で、追い風が1m/sec以上の時は離陸してはならない

- 単座機 PW-5、DISCUS

## 2-3 久住滑空場の発航方向を含めた、運航体制を見直について。

- ウインチ曳航中の不調時に対応する、高度の応じた緊急着陸場を研修会で再確認し

ました。

- 南向き発航のための離陸帯整備  
北側離着陸帯の牧草地を芝に張替える滑空場整備について、地元の白丹牧野組合、竹田市、大分県振興課と早期実施に向けて話し合いを進めています。

### 3. 操縦教員

- 3-1 8月14日(日)久住グライダー交流センターで、(社)日本航空機操縦士協会主催の航空安全講習会を実施して、下記の2項目について講習を実施しました。
- 操縦練習を実施するうえで、通常運航中にセーフティ・マージンを持った飛行を心掛ける事。
  - 競技飛行、操縦練習の課程で指導教員のテイク・オーバーが遅れない様にする。特に離着陸時には、常にテイク・オーバーが取れる体制を取る事。
- 3-2 10月23日(日)久住滑空場で指導者研修会を実施し、飛行体制の確認と指導員の技量維持飛行を行い、安全対策実施最終確認を終了しました。

### 4. 機材

久住滑空場で8月14日(日)指導員に、8月15日(月)と10月22日(土)に学生を対象に下記の2項目について講習を実施しました。

#### 1. 機体

機体には、製造国や製造会社の設計思想があり、当該機は国内の耐空類別は「滑空機 実用 U」だが、曲技飛行のクイックロールなどの科目も可能な機体である。各校で使用している機体の設計思想や飛行特性(特に、重心位置による失速特性、錐揉み特性など)を確認する。

#### 2. 曳航用ウインチ

2-1 ウインチ曳航者を対象に8月13日(土)に講習を実施済み

2-2 現在、西部支部で稼働可能なウインチは白川滑空場で使用していたウインチです。8月に久住滑空場で点検を実施したところ、ドラム周辺の組み付けに問題点が見つかり、ドラムの主軸を新しく製作しました。新しく製作したドラムの主軸、ドラム、ピロブロック、フランジをこのウインチを設計、製作をした亀井車両で組み立てを行いました。10月23日(日)の指導員講習時の曳航で問題の無いことも確認しました。

### (2) 西部支部としての安全対策

西部支部運営委員会を上記の日程で開催し、下記の事項に付いて各部長が安全対策実施結果の報告を行いました。

#### 1. 訓練部会

- チェックリスト及び教官引継ぎノート
- 教官相互間の情報の共有
- 安全講習会の開催

#### 2. 施設部会

- 久住滑空場背風離陸改善
- 久住格納庫電源・電話工事
- 白川滑空場第3者立ち入り

#### 3. 機材

- 緊急安全対策
- 訓練再開時から実施対策

### 3. その他

学生航空連盟西部支部では再開後も数々の課題があります。久住滑空場での南向き発航の早期実現、九工ウインチの連盟独自の調査などです。しかしながら皆様のお力添えで一つ一つ解決して行き、なお一層安全に飛行できる環境を整えるため努力いたします。

以上